



森 育子

所属 電子情報工学科
職名 教授
学位 博士(工学)

“環境電磁工学の観点からみた静電気放電”について研究しています。

湿度の低い冬に頻発する帯電人体からの静電気放電は、広帯域な過渡電磁雑音を伴うため、低電力・高速動作する情報通信機器にとって大きな脅威となっています。そのような静電気放電の放電物性の解明と、ハitek機器の電磁雑音に対する耐性(イミュニティ)向上に関する研究を行っています。

連絡先: i-mori@info.suzuka-ct.ac.jp

研究

専門 環境電磁工学(Electromagnetic Compatibility, EMC),
静電気放電(Electrostatic Discharge, ESD)

所属学会 IEEE, 電子情報通信学会, 計測自動制御学会

主研究テーマ EMCの観点からみた静電気放電の特性把握

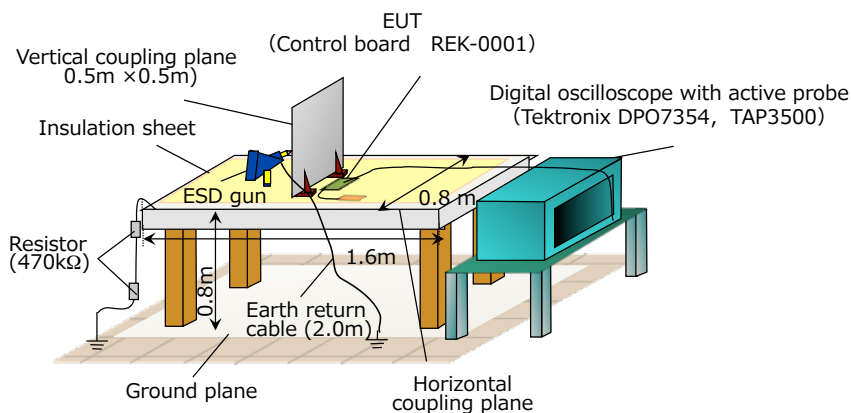
1) 静電気放電の放電物性の解明

2) 情報通信機器のESDに対する機器耐性(イミュニティ, immunity)向上

キーワード ESD, IEC 61000-4-2, 放電電流, 過渡電磁界

researchmap <https://researchmap.jp/read0134674/>

実験装置 デジタルオシロスコープ, ミックスドドメインオシロスコープ,
スペクトラムアナライザ, ネットワークアナライザ, IEC 61000-4-2試験装置



IEC 61000-4-2規定の帯電人体からのESDを模擬する静電気試験器と試験セットアップ
(垂直結合版への間接放電試験)

教育

担当授業 電気電子基礎(2年), 電気磁気学(3年), 電気磁気学(4年), 情報通信工学特論
(専1年), 電子情報工学実験(1年, 2年, 5年), 卒業研究(5年)

取り組み 学生が物理現象を理解し, 自分の手で図示・計算して納得できるような授業を心がけています。